

だんだん



バトンタッチ

川西有機センターの完成により、有志ボランティアが支えてきた生ごみリサイクル事業が、組織ぐるみの農業生産・資源循環のシステムにステップアップして引き継がれました。新しい時代の到来が予感されます。



主な内容

- **[特集] 資源循環の本流へ** 2-3
- 平成17年度十日町市予算 4-9
- 老人保健の変更・入院時食事代減額など届出・申請してください 10
- 第11回十日町石彫シンポジウム 11
- 地域の風～支所からのたより～ 12-13

特集 資源循環の本流へ

—— 川西有機センターしゅん工 ——

「環境に負荷をかけない資源循環型社会の構築と地域農業の発展に資する」ことを目的に、平成15年10月から工事が進められてきた川西有機センター（木落）が完成し、7月1日（金）にしゅん工式が行われました。

生ごみなどをたい肥化し、有機肥料として活用するために整備されたこの施設が稼働することで、地域全体の環境意識や農業生産の方向が大きく転換する可能性も出てきました。

また、この施設整備には、地道な住民活動の後押しがあったことも特筆に価することです。



しゅん工式直後の施設見学会

住民の活動がきっかけ

しゅん工式の式辞で田口市長は、「施設建設のきっかけは、平成11年度に（旧川西町の）住民有志が家庭生ごみのたい肥化に取り組んだことです。13年度には生ごみリサイクルの住民組織『有機の里川西』が設立され、以来四百余人の会員が中心となって生ごみの収集からたい肥化事業に取り組み、今日まで続けてきたことが大きな力となりました」と、住民活動が施設整備の原動力になったことを強調しました。

こうした活動と連動して稲の有機栽培や減農薬減化学肥料栽培が年

夢を耕しつづける感動と創造のまちづくり

平成17年度 十日町市予算

問 合 せ
財政課財政係
☎757-3111
(内線221)

総額

727億8,650万円

前年比146億9,740万円・25.3%増

一般会計 464億3,100万円

特別会計 263億5,550万円

区 分		平成17年度予算額	前年対比	平年ベース比
一 般 会 計		464億3,100万円	32.2%	△1.5%
特 別 会 計		263億5,550万円	14.7%	△5.0%
内 訳	国 民 健 康 保 険	56億8,620万円	9.7%	3.0%
	国保診療所(5会計の合計)	4億6,730万円	△0.3%	△8.1%
	老 人 保 健	73億1,150万円	3.7%	△3.5%
	介 護 保 険	51億3,150万円	20.7%	11.5%
	簡 易 水 道 事 業	16億6,840万円	7.4%	△23.6%
	下 水 道 事 業	45億3,860万円	13.0%	△26.9%
合 計		727億8,650万円	25.3%	△2.9%

十日町市の17年度予算総額は、一般会計と11の特別会計の合計で727億8,650万円となりました。旧5市町村の前年度予算合計額に比べて25・3%の増です。これは、合併により3月31日をもって打ち切り決算となった影響が出たことと、昨年の中大震災に関係する被災者支援や災害復旧のための予算が繰り越しとなっているためです。繰越分は、歳入で132億1,880万円、歳出で134億9,650万円となっており、さらに本年度予算に新規に計上したうち災害関連分を除いた平年ベ-スの比較では2・9%の歳出減となり、全体的に震災復興を優先した予算計上となっています。

17年度予算のポイント!

- ・震災復興を最優先
- ・合併のメリット確保
- ・高速情報通信網整備(新規)

震災復興を最優先

96億1,250万円

繰越分や災害関連分を除いた平年ベースでの予算を△2・9%に抑え、災害対策を最優先して予算付けをしました。

一 般 会 計

16年度繰越分51億2,250万円
17年度分 22億4,100万円

簡易水道・下水道・農業

集落排水事業特別会計
16年度繰越分15億9,980万円
17年度分 6億4,920万円

合併のメリット確保

合併に起因する人件費の削減は3億5,300万円となりました。これを財源に、上下水道事業や除雪、健康診査、医療費助成など多分野にわたり住民負担の軽減やサービスの向上につなげることができました。

〈新規〉高速情報通信網整備

16億2,390万円

市役所本庁や各支所、すべての小・中学校など市内全域に点在する公共施設98か所を光ケーブルで結び、情報通信基盤の整備を行います。



〈新規〉

中央学校給食センター設計委託(十日町)

1,570万円

17、18年度継続事業で総事業費5億8,240万円。17年度は実施設計、18年度は建設工事を行います。

〈新規〉

千手中央コミュニティセンター整備事業(川西)

10億7,920万円

16、17年度継続事業で総事業費12億9,420万円。コミュニティセンターの完成(18年3月予定)により、9年度から続いた賑わい空間創出事業は完了となります。RC造

〈新規〉

公立保育所施設整備事業(中里)

6億5,500万円

旧村内4保育所を統合し、一時保育や乳児保育などに対応した保育所を整備します。子育て支援センターも併設します。RC造一部2階建、総面積1,910㎡

〈新規〉

携帯電話通信不感地域解消事業(松代)

6,000万円

奴奈川地区に鉄塔1基建設します(NTTドコモ負担金750万円)。これにより松代地域の不感地区18か所のうち2か所が解消されます。

〈新規〉

松之山温泉スキー場ゲレンデ整備事業(松之山)

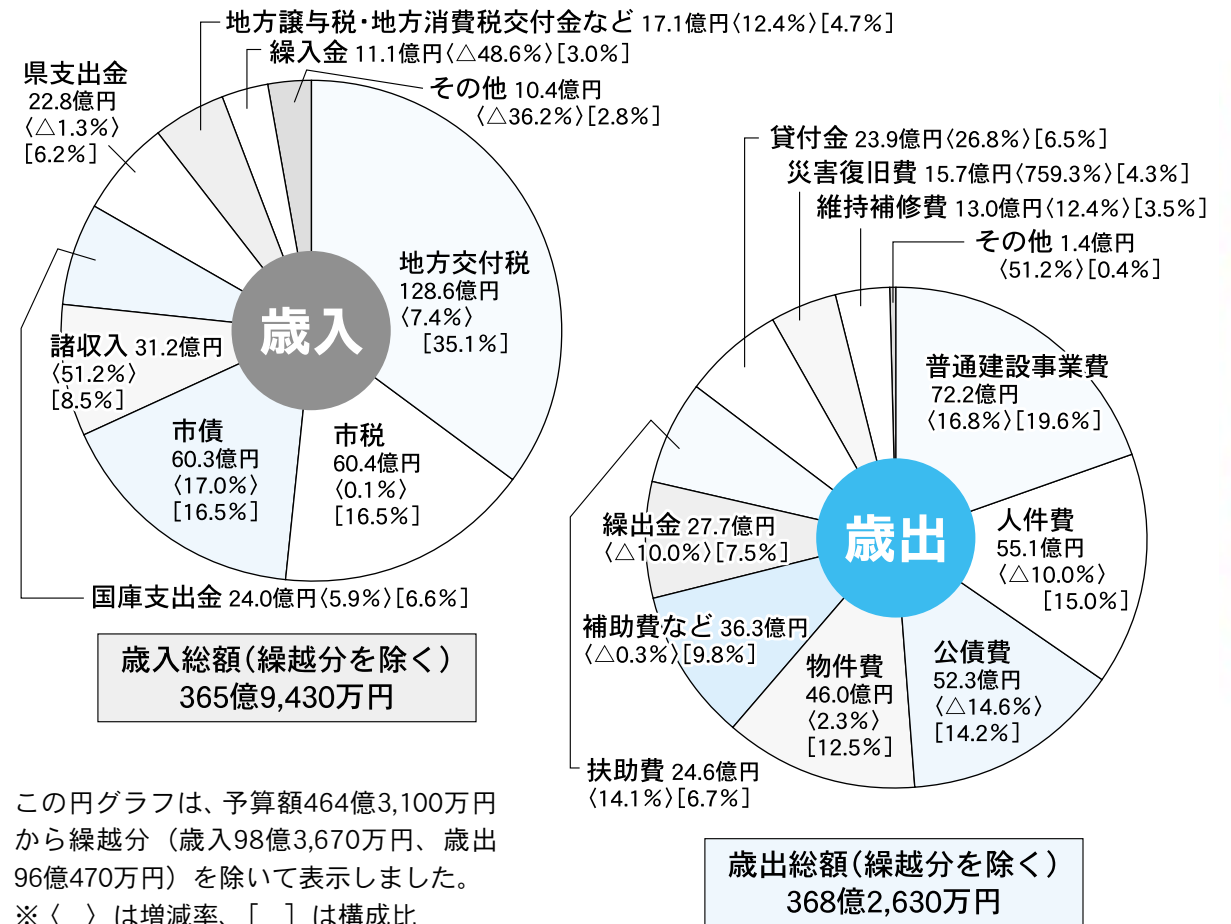
2億5,440万円

ゲレンデの危険か所を解消し拡張整備を図り、利用効率を高めます。総面積55,100㎡



や市道、農道、農地などの災害復旧に全力で取り組みます。
消耗品などの購入経費や清掃などの委託費、旅費などの物件費は、前年対比26・2％の増ですが、繰越分を除くと2・3％増の45億9、700万円となっています。合併効果としての例規集管理委託料や旅費などの削減はありますが、電算システムの統合事業などにより増額となっています。
補助費などは、前年対比16・2％の増ですが、繰越分を除くと0・3％減の36億2、620万円となっています。これは、前年度の広域事務組合に対する高速情報通信網整備負担金が今年度は市の直営となり計上されなくなったためです。

一般会計の概要



この円グラフは、予算額464億3,100万円から繰越分（歳入98億3,670万円、歳出96億470万円）を除いて表示しました。
※〈 〉は増減率、[]は構成比

17年度の主な事業

地域に誇りと
愛着をもつ
創造性豊かな
人づくり

＜新規＞
学校施設耐震診断など
1、170万円

学力向上推進事業
5、990万円

学力検査や市教育振興会と連携した学力向上対策の実施。学習指導助手の設置（14人）、外国語指導助手（ALT）の派遣（7人）ほか

吉田クロスカン トリー
コース整備事業
1億1、990万円

平成21年2月に吉田地区で開催される第64回国体冬季大会クロスカン トリー競技のコース整備。18年度まで。測量調査、コース整備（十日町）

一般会計の予算規模は、464億3、100万円で前年対比113億1、000万円、32・2％の増です。繰越分を除いた前年度比較では、災害対策により4・9％の増となっています。

歳入

市税は、市町村民税が現下の厳しい経済情勢から減額となるものの、固定資産税や市町村たばこ税の増額により、全体として前年度とほぼ同額の60億4、360万円を見込んでいます。

国から交付を受ける地方交付税は、地方財政計画では0・1％の伸びとなっていますが、合併時の臨時措置や災害対策にかかる措置により、前年対比7・4％の増の128億6、000万円を見込んでいます。

国庫支出金は、前年対比118・4％の増ですが、繰越分を除いた比較では、まちづくり交付金や合併補助金などにより5・9％増の23億9、750万円となっています。

県支出金は、前年対比137・1％の増ですが、繰越分を除いた比較では、合併特別交付金など増額要素はあるものの川西有機センター整備の補助金などが減額し、1・3％減の22億8、170万円となりました。市の借金である市債は、前年対比

雪国文化や
地域資源を
活かした
活力ある
産業づくり

生産振興総合対策事業
5億0、000万円

中山間地域等
直接支払事業
5億5、780万円

中山間地域の生産条件が不利な傾斜のある農地を対象に直接支払制度を実施する事業。2、858ヘクタール・5億5、780万円（十日町1、036ヘクタール・1億9、000万円、川西130ヘクタール・2、730万円、中里323ヘクタール・6、330万円、松代711ヘクタール・1億4、320万円、松之山658ヘクタール・1億3、

歳出

93・0％の増ですが、繰越分を除いた比較では17・0％増の60億3、280万円となっています。合併により合併特別債の借入れができるようになりましたが、辺地対策債や過疎対策債という、より有利な起債を優先して財源手当てをしています。

市の借金の返済金である公債費は、前年対比4・9％の減ですが、繰越分を除くとさらに減額し、14・6％減の52億2、620万円となっています。これは、前年度に借換債という手法で特別な返済があったためです。

普通建設事業費は、前年対比62・4％の増ですが、繰越分を除くと16・8％増の72億1、990万円となっています。高速情報通信網の整備、千手中央コミュニティセンター建設、中里の統合保育園の建設などが増額の主な理由です。

災害復旧費は、総額で51億7、890万円ですが、繰越分を除くと15億7、470万円となっています。地震で傷んだ学校など各種公共施設

400万円

ふるさとの木

ふれあい事業
6、330万円

老朽化した松之山集落の集会所を地場産の木材を使用して建て替える事業。木造2階建、総面積297㎡（松之山）

＜新規＞
アクションプラン
補助事業
830万円

地場産業である織物業の振興に向けて、短・中期的なアクションプランを策定する経費への補助事業。17年度は推進会議の設置・運営事業、直営店舗の開設事業、先進的小売業との連携強化事業が対象

緑豊かな

自然環境や雪国の
風土と調和した

快適な
生活環境づくり

市道整備事業
5億8、540万円

市道の改良及び舗装事業（十日町

…高山太子堂線ほか8路線、川西…仁田西浦線ほか6路線、中里…倉下土倉線ほか7路線、松代…室野山平線ほか7路線、松之山…大荒戸苗代田線ほか3路線）

克雪住宅整備支援事業

3億440万円

克雪住宅の普及を促進するための補助及び貸付事業（補助事業246戸・1億910万円、資金貸付事業52戸・1億9、530万円）

簡易水道整備事業

5億1、680万円

十日町塩ノ又、鍬柄沢地区及び中里重地地区の水道未普及地域の解消と管内5地区の配水地増設や電気計装及び配水管布設等を整備。

公共・特環公共 下水道整備事業

7億7、450万円

十日町及び中里地区の管渠整備と十日町地区処理場の汚泥脱水機更新並びに監視制御設備更新。

駅西及び西本町 土地区画整理事業

6億3、980万円

駅西及び西本町内における市道及び区画道路の築造（全長578m）と家屋移転補償など（十日町）

中里支所庁舎 災害復旧事業

4億5、000万円

被災し取り壊した支所庁舎を建て

特別会計の概要

国民健康保険

56億8、620万円

保険給付費は増額となるものの、老人保健対象者の年齢引き下げにより老人保健拠出金が減額見込みです。介護納付金は増額を見込んでいます。平年ベースで1億5、780万円、3・0％の増

国保診療所

（5診療所の合計）
4億6、730万円

倉俣診療所と松之山診療所で大幅に増となっているものの、川西診療所で建設償還金が終了したため、診療所全体では減となっています。平年ベースで3、820万円、8・1％の減

老人保健

73億1、150万円

合併に伴う打ち切り決算による繰

子どもから

お年寄りまで

安心・安全・元気に
暮らせる
社会づくり

医療費助成事業

8、540万円

小児の医療費の一部を、その保護者に助成することにより、疾病の早期発見と早期治療を促進する事業。（乳児医療費助成（県乳）1、620万円、幼児医療費助成事業（県幼）2、710万円、幼児医療費助成事業（単幼）1、970万円、小中学生医療費助成事業280万円、ひとり親医療費助成事業1、960万円）

生きがい対応型 デイサービス事業

3、450万円

おおむね60歳以上で家に閉じこもりがちなひとり暮らしの高齢者などに、施設での給食・創作活動などのサービスを提供する事業。

介護用品支給事業

3、880万円

介護認定を受けていて常時排泄障害があり、紙おむつなどを必要とする

替える事業。RC造、3階建、総面積1、000㎡

る高齢者に給付券を支給する事業。

人・自然・産業と

ふれあえる
もてなしの心で
迎える

体験交流づくり

新潟県農林水産業

総合振興事業

1、940万円

浦田地区の活性化を図るため、旧浦田保育所を交流施設として整備し、「田舎体験事業」などによる施設の有効活用を図る。（松之山）

交流促進事業

6、500万円

自然体験などを通じて都市との交流を促進するため、旧珠田分校の校舎の改修工事を行い、施設の有効活用を図る。（十日町）

十日町雪まつり

2、500万円

新市最大のイベントである十日町雪まつりを通じて、当市のPRとともに、来訪者との交流を図る雪まつりの支援。



公・民の協働と
相互扶助の精神に
基づいた
行財政運営の
しくみづくり

〈新規〉 地域協議会活動費

380万円

地域の特性を生かした地域づくりを行うため、新市内に5つの地域協議会及び1つの研究協議会を設置する経費。

川西支所庁舎 耐震補強整備事業

7、700万円

被災した支所庁舎の耐震補強を行う事業。

の事業費は大きく伸びていますが、施設整備の見通しがついたため、通常の事業費は減となっています。平年ベースで6、770万円、15・2％の減

水道事業会計

給水収益は、合併協議により川西の使用料が下がったために減額の見込みです。支出は川西浄水場の修繕費や企業債支払利息が減額となるものの、災害復旧工事にかかる費用が大幅な増となっています。

農業集落排水事業

15億5、200万円

16年度からの繰越分と災害復旧分

万円、23・6％の減

下水道事業

45億3、860万円

16年度からの繰越分と災害復旧分の事業費が大きく伸びたため、通常の事業費は圧縮されて減となっています。平年ベースで10億7、870万円、26・9％の減

市財政の現状

市の貯金である財政調整基金（旧5市町村から引き継ぎ）は5億8,600万円、また各支所地域の振興に資する基金が合計34億8,820万円、そのほか特別会計や土地開発基金を合わせると全体で55億7,920万円です。一方、借金である市債の残高は、道路、学校、観光交流施設などを整備した一般会計分が380億9,590万円、下水道や簡易水道などを整備した特別会計分が294億6,370万円、合計675億5,960万円となっています。

市債の返済が財政に与える影響を示す起債制限比率は、11.6％（16年度推計）となっており、ほぼ県内各市の平均程度と想定しています。財政の弾力性を示す経常収支比率は、90.4％（同）となり、これもほぼ県内各市の平均程度と想定しています。。しかし、一般的に80％を超えると自由に使えるお金が少ない状況とされているので、財政の硬直化が懸念されます。また、標準的な行政を行う中で、市税収入や国からの譲与税などの割合を示す財政力指数は、0.354で、県内の各市の中でも低位に位置しています。

このように、財政の状況は県内各市と同様に硬直化しつつあり、一方、各市に比べ税収の力が弱く地方交付税への依存度が高い体質となっています。このため交付税改革の影響を受けやすく、今後さらに慎重な財政運営が求められています。

第11回 十日町石彫シンポジウム

期 間 7月29日(金)～8月21日(日)

制作会場 十日町市総合体育館北側広場

参加作家 なか ね えい じ、しば た まさ のり、やす だ あき なが、きの も こう じ
中根 栄二、柴田 正徳、安田 明長、木裳 耕二



- ◆作品名 「地人」(ちびと)
- ◆制作者 中根 栄二
- ◆設置場所 (有)こんぜん (高田町1)



- ◆作品名 「boy and cat」
- ◆制作者 柴田 正徳
- ◆設置場所 樋口邸 (高田町1)



- ◆作品名 「Silent Language」
- ◆制作者 安田 明長
- ◆設置場所 北越銀行 十日町支店 (本町2)



- ◆作品名 「Back Stage #5」
- ◆制作者 木裳 耕二
- ◆設置場所 第四銀行 十日町支店 (本町3)

石彫作品鑑賞ウォーク

- 市街地の石彫作品を鑑賞します。
- 日 時 7月29日(金)午前9時から
の開会式終了後出発
- 集合場所 総合体育館北側広場
(石彫シンポジウム会場)
- 参加費 無 料
- 申込み締切り 7月21日(木)

申込み・問合せ 教育委員会生涯学習課(中央公民館内) ☎757-5011

石彫シンポジウム 参加作家展

- 今回の参加作家4人による小作品展です。
- 期 間 8月1日(月)～21日
(日)午前10時～午後7時
- 会 場 ギャラリー6坪
(ほくほく線十日町駅西口)

彫刻体験教室

- 石をけずって、ペーパーウエイトをつくろう。石は、子どもでも削れるやわらかい石を使用します。
- 日 時 8月7日(日)午前9時30分～
(2時間程度)
- 会 場 総合体育館北側広場
(石彫シンポジウム会場)
- 参加費 無 料
- 申込み締切り 8月4日(木)

老人保健の変更、入院時食事代減額など 届出・申請してください

申請・問合せ
保険年金課国保係
☎757-3111(内線
164)または各支
所市民生活課

「老人保健」こんなとき
届出・申請が必要です

加入医療保険に 変更があったとき

速やかに市に届け出てください。
医療機関で受診しているときは、その月内に変更後の保険証を医療機関の窓口で提示してください。変更前の保険証で受診すると、保険給付が正しくできなくなります。

●届出に必要なもの

変更後の医療保険証

75歳になる前に

老人保健に該当する人

- 65歳以上で、次のいずれかに該当する人。
- ①身体障害者手帳の交付を受けている人で1～3級に該当する人、下肢障害で4級の1・3・4号に該当する人、音声機能・言語機能の4級に該当する人
- ②国民年金法による障害基礎年金を受給している人で、身体・精神障

害を問わず1・2級に該当する人
③障害年金は受給していないが精神障害の程度が1級または2級と同程度であると判断できる人、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害に該当する人

●申請に必要なもの

- ①に該当する人Ⅱ身体障害者手帳、医療保険証
- ②に該当する人Ⅱ障害年金の受給が確認できる年金証書、医療保険証、精神障害者手帳
- ③に該当する人Ⅱ医師の診断書(指定の用紙が国保係にあります)、医療保険証

高額医療費の支給

同じ月内で、市民税の課税状況などにより世帯ごとに決まっている限度額よりも、医療機関に支払った医療費が多い場合は、国保から払い戻しが受けられます。

高額医療費に該当する人には市から通知を出しますので、申請においてください。

●申請に必要なもの

入院時食事代が 減額されます

〈国保・老人〉

市民税非課税世帯の人が入院すると、食事代の自己負担額が減額されます。また、老人保健の人が入院すると、同じ医療機関で1か月に支払う一部負担金も減額されます。

あらかじめ入院する病院に「減額認定証」(老人保健の場合「限度額適用・標準負担額減額認定証」)の提示が必要のため、該当する人は申請してください。

●持参するもの

【国民健康保険】保険証、国民健康保険高齢受給者証(該当者のみ)
【老人保健】保険証、老人保健医療受給者証

【更新者】前記のほかに現在お持ちの減額認定証

●更新手続き受付Ⅱ7月21日(木)～

医療費2割負担者の 所得基準が変わります

老人保健法施行令などの一部が改正され、8月1日から適用されます。老人医療受給者・国民健康保険高齢受給者の医療費一部負担金の割合が2割になる所得基準は次のとおりです。

(1) 2割負担となる所得基準額		
	改正後	改正前
課税所得	145万円以上	124万円以上

(2) うち申請により1割負担となる収入基準額		
	改正後	改正前
高齢者複数世帯	621万円未満	637万円未満
高齢者単身世帯	484万円未満	450万円未満

※高齢者とは70歳以上の人(65歳以上で老人医療の障害認定を受けた人も含む)のことを言います

●申請に必要なもの
老人医療受給者証または国民健康保険高齢受給者証、前年の収入金額が確認できる源泉徴収票などの書類



日々の訓練の成果を発揮して優勝した上野チーム

消防ポンプ操法競技会で上野チームが優勝

6月12日(日)、川西総合体育館駐車場を会場に、十日町市消防団川西方面隊(柄沢克幸隊長・団員329人)の平成17年度春季消防演習・ポンプ操法競技会が開催されました。当日は、本部分団から第4分団までの団員250人が参加し、各分団ごとの代表が、日ごろ鍛えた小型ポンプの操法を競い合いました。結果は、第2分団の上野チームが

かわい新聞

川西支所
☎768-3111

優勝しました。

また、市町村合併に伴い、今年4月1日から旧川西町消防団も川西方面隊として再編され、従来の6分団から5分団の編成となりました。次のとおりです。

【従来】	【再編後】
第1分団(千手)	↓ 本部分団
第2分団(千手)	↓ 第1分団
第3分団(上野)	↓ 第2分団
第4分団(橘)	↓ 第3分団
第5分団(仙田)	↓ 第4分団
第6分団(仙田)	↓ 第4分団

消防団は「住民の生命、身体及び財産を火災から保護することともに、水災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害に因る被害を軽減する」というとても大切な任務をもっています。こうした日々の訓練がいざというときに力を発揮します。

湯
こ
り
米
心
ハ
ー
ト
ま
つ
の
や
ま

松之山支所
☎596-3131

野村万作・萬齋出演
真夏の笑い祭典
フェスティバル

薪のある狂言

松之山地域の夏の風物詩「薪のある狂言」。今年は「佐渡狐」と「千鳥」の2演目です。この夏、真夏の笑いの祭典に足を運んでみませんか。



日時 8月13日(土)午後7時開演
会場 松之山 山の上の能楽堂
前売入場券(全席指定)
SS席…7,000円
S席…5,000円
A席…3,500円
※高校生以下各1,000円引き
※当日各500円増し
申込み・問合せ
真夏の笑い祭典実行委員会 ☎596-3760

歌と踊りで特老ホーム慰問

6月16日(木)、松之山小学校の4年生11人が特別養護老人ホーム「不老閣」を訪れました。松之山小では毎年、4年生が授業の一環として福祉施設への慰問活動を行っており、この日は今年2回目です。児童たちは「今日は歌や踊りを見てください。最後にはプレゼントもあります」とあいさつ、学校で練習してきた紙芝居や歌、踊りを披露しました。



紙芝居の「笠地蔵」では児童たちの絶妙な語りにお年寄りから笑い声があがりました。また、威勢のいい踊り「よさこいソーラン」が始まると、いっしょに手踊りするお年寄りもいて、にぎやかな楽しい慰問でした。

最後に児童たちが手作りの置物と絵をお年寄りの代表者に手渡すと、「立派に出来たよ」とお礼の言葉があり、児童たちは「また来るからね」と声をかけていました。学校では月1回のペースで慰問したいと話しています。

元気のもとゲートボール

あいにくの梅雨空となった6月17日(金)、松之山グラウンドで第4回ゲートボールハウスオープン記念ゲートボール大会が開かれました。この日の大会には、松之山地域のゲートボール愛好団体15チームが参加、大会の成績により上部大会への参加資格が決まるとあって、どのチームも上位を目指して白熱した戦いが繰り広げられました。



審判員の「プレーボール」で試合が始まると、選手たちは見事なステイックワークで次々と第1ゲートにボールを通過させます。しかし、勝負どころではさすがに緊張する場面も見られ、主将の指示を受けながら慎重にプレーしていました。試合は大接戦の末、松之山Aチーム(小山政治主将)が優勝しました。

国指定重要文化財

星名家住宅の保存修理工事始まる

5年をかけて修理

昨年の中国大震災によって大きな被害を受けた国指定重要文化財「星名家住宅」(上野)の保存修理工事が始まりました。

この工事は、今後5年間をかけて、主屋の屋根ふき替え及び部分修理、米蔵(第1、2号蔵)・質蔵(第3号蔵)の解体修理、宝蔵(第4号蔵)・家財蔵(第5号蔵)の屋根ふき替えと部分修理、脇中門の解体修理、雑蔵(第6号蔵)及び茶室の屋根ふき替えと部分修理などが計画されています。

6月に開始された第1期工事では、これらのうち第1号蔵から第6号蔵の解体工事を中心に石積工事などが施工されます。

星名家は豪農で豪商

星名家の主屋は天保6年(1835)の上野大火で類焼し、10代藤右衛門がすぐに再建に着手、7年をかけて建て直したもので、豪雪に耐えるため太い柱や桁、梁などに雪国特有の様式を伝えています。第1号から第6号までの土蔵は、



けたゆき 桁行(間口)17間を数える星名家の主屋

問合せ 文化財課
☎757-5531



羽鳥 朱 莞 ちゃん

はとり しゅいちゃん
平成13年5月31日生まれ
加賀糸屋町

保育園から借りてきた絵本を読むのがしゅいちゃんの日課です。今度ディズニーシーに行くんだよ。大好きなジャスミンに会えるといいな。



南雲 潤 太 ちゃん

なぐも じゅんたちゃん
平成14年7月3日生まれ
上山

甘いココアとしまじろうとガンダムごっこが大好きな、ちょっと恥ずかしがりやの潤太ちゃん。8月の終わりにはお兄ちゃんになるんだよ。

1

うつ病チェックしてみませんか！

質 問	いいえ 0点	ときどき 1点	しばしば 2点	つねに 3点
①体がだるく疲れやすい				
②最近気が沈んだり気が重くなったりする				
③朝のうち特に無気力				
④首すじや肩がこってしかたがない				
⑤眠れない朝早く目覚めることがある				
⑥食事が進まず味がない				
⑦息がつまって胸苦しくなることがある				
⑧のどの奥に物がつかえている感じがする				
⑨自分の人生がつまらなく感じる				
⑩仕事の能率があがらず何をやるのもおっくう				
⑪以前にも現在と似た症状があった				
⑫本来は仕事熱心で几帳面				

判定

- ・10点以下…ほとんど問題なし
- ・10～15点…境界
- ・16点以上…軽症うつ病

簡単な自己チェックリストです。16点以上の場合は、専門医に相談してください。（あくまでも目安です）

自分の心を守るために！

うつ病について考える

家族や友だちから「最近元気がないね」と言われたり、自分でもそうだなと感じたりしませんか。毎日の出来事に興味がない、生活に喜びを感じない、疲れ果てたなどの状態が続く場合

は、うつ病が疑われます。日本人の7人に1人がかかると言われるうつ病は、だれもがかりやすい病気です。気持ちの落ち込みはだれにでもあるものです。しかし、眠れなくなっ



問合せ

健康支援課成人保健係
TEL757-3111（内線126）

うつ病の原因はなに？

うつ病は、ストレスや体の病気が原因と言われています。

中でも「何かをなくすこと」は大きいストレスであり、中越大震災のように、家や財産をなくしたり、失業して職場や友人をなくしたりすることは、うつ病になりやすい状況と言えます。また、体の衰えや病気が引き金になり、うつ病になることがあります。そのため高齢者はうつ病になりやすいと言えます。

うつ病は治ります！

「眠れない」「食欲がない」「将来が見えない」「もうだめだ」「死んでしまいたい」など不安や悩みがあるようなら、迷わず専門医のいる精神科を受診しましょう。早めに治療することで治るといわれています。また、そんなときは家族の見守りや協力がとても大切です。

市でも、心の健康相談を行っています。また、いつでも保健師が相談に応じますので、気軽にご相談ください。

ときめき ネットワーク

押木拓巳さん
1982年生
押木建築勤務

押木孝也さん（元町）のご紹介です

4年がかりでみこしを作りました

4年前、まったくの見よう見まねでみこし作りを始めました。もともと、お寺の屋根構造が好きだったので、最初は模型を作ろうかと思いました。でも、どうせなら使えるものを作りたいと、みこしにしました。

図面も何もないので、浅草に行って本場のみこしを見たりカタログを参考にしたりして、部材の形や大きさを決めました。材料は端材や建材店からの提供品を使用しました。ほとんどがケヤキです。仕事が終わってからの2時間と、日曜日を使ってようやく先月完成しました。地元（元町）に寄贈します。夏祭りにみんなでかつぎたいですね。次に打ち込むこと？ 彼女を見つけ



物心ついたところから、おやじがノミやカンナを使っている姿を見て「カッコいい」と思っていたので、ごく自然に大工になりました。18歳のときです。

大工のだいご味？ 何もないところに家（という人が住む場所）を作りあげる喜びです。

まだまだ、おやじのレベルにはほど遠いですね。今回、隣の家の新築のために、材料を刻むための図面を、初めて任せられました。新築をまるごと任せられるようになるのが、今の目標です。



ここにムラあり

1

奴奈川地区（旧松代町）

- ・室 野
- ・竹 所
- ・福 島
- ・奈良立
- ・峠
- ・木和田原

の芸術祭で、メキシコの作家ホルヘ・イスマイル・ロドリゲスさんが製作したもので、併せて地域の小学生たちとワークショップで作られた陶板とベンチが据えられています。

この公園一体は、奴奈川地区民で組織する城山保存会によって管理されています。同会の佐藤定行さんは「ここは生命をはぐくむ水瓶であるとともに、訪れる人たちが親しみをもてる抛り所でもあると思うんです」と地域を守る気概を話します。心やすらぐ憩いの場所、地域に活力を生む源泉でもあるのです。



ポケットパークの完成を祝い、「悪魔払い」を舞う室野神楽



新市誕生記念 十日町小唄日本一優勝大会

7月3日(日)、クロス10で「新市誕生記念第24回十日町小唄日本一優勝大会」が開催されました。県内外の127人の唄自慢が日ごろ鍛えたのどを競い合い、会場を埋めた約800人の聴衆を魅了しました。

各部門の優勝者は、少年少女の部が2年連続で大口かなさん（津南町・10歳）、男性の部が三ツ山出身の大津博美さん（新潟市・65歳）、女性の部が山口幸子さん（石川県羽咋市・39歳）で、市内からは、女性の部準優勝2席に山口紀子さん（仁田）、8位に根津ミヨさん（上川町）がそれぞれ入賞しました。

総合優勝の山口幸子さんは、「出場3回目で念願がかないうれしいです。十日町小唄は情感があって大好きです」と喜びを語りました。

ニユースポーツを楽しむ
松代・松之山チャレンジ塾スポーツフェスティバルが6月26日(日)に松代グラウンドで行われ、小学生と保護者などがニユースポーツ「ペタンク」を体験しました。ペタンクは、小さな赤いのにだけ多くの鉄の玉を近づけられるかを競う、フランスで人気のスポーツです。地元太平でペタンクを楽しむ武田篤さんが指導にあたり、チームに分かれてゲームを行いました。最初はなかなか思うようにいかなかった鉄玉も段々とのに近づき、最後は好ゲームが展開されました。

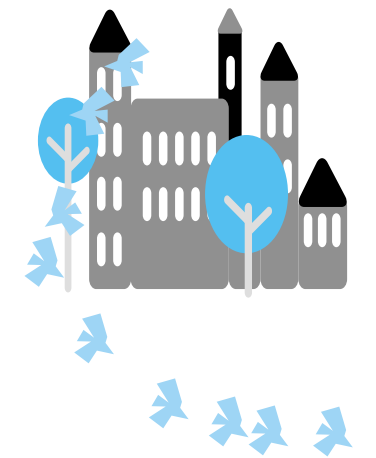


知事とのタウンミーティングで意見交換

6月24日(金)、泉田裕彦知事が県内各地に出向いて意見交換する「知事とのタウンミーティング」（十日町地域振興調整会議主催）が、情報館で開催されました。

「中山間地農業を活かした地域づくり」と題したパネルディスカッションでは、市内外の若手農業経営者や農業を媒介にした地域づくり活動を実践している人たち5人が、泉田知事を囲んでそれぞれの経験を踏まえての提言や意見交換を活発に行いました。

会場からは、中越大震災で被害を受けた農地復旧への支援を求める声が出され、泉田知事は「単に元どおりに直す復旧から、新たな発展をめざす復興に重点を置きたい」と力強く答えました。



まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、総務課広報広聴係（☎757-3111内線213）へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

tokamachi topics



新潟県卓球ベテラン会中国遠征

市民4人を含む「新潟県卓球ベテラン会友好訪中交流団」（渡辺一治郎団長）13人が、6月15日(水)から19日(日)までの日程で、中国黒竜江省ハルビン市を訪問しました。

一行は黒竜江省教育厅を表敬訪問したあと、学生や卓球愛好者との練習試合や歓迎晩餐会などで交流を深めました。

黒竜江省教育厅と旧川西町は10年以上にわたる卓球交流の歴史があり、少年少女の相互訪問などが行われてきました。今回は社会人による交流でしたが、今後は青少年を含めた幅広い交流をいっそう進めたいと、関係者は意欲と期待をふくらませています。



6月22日(水)、クロス10で講演会「FM十日町開局に向けて」が開催されました。地域情報の発信拠点設立を目指して、FM研究会（岩船眞人代表）が計画したものです。FM研究会は、昨年の「中越大震災時の十日町市災害FMの放送終了後も、市民から地域放送局開局の要望が強かったことから立ち上げられました。講演会では、FMゆきぐに・FM長岡の両局長がコミュニティ放送について熱く語り、会場を訪れた約50人は熱心に聞き入っていました。

コミュニティ放送局を



自転車県大会で準優勝

交通安全ことも自転車新潟県大会（新潟県警・県交通安全協会など主催）が6月25日(土)に新潟市で開催され、団体競技の部で川治小学校Aチームが見事準優勝を果たしました。大会は自転車の正しい乗り方の学科テストと技能競技を競うもので、県内5小学校・11チームが参加しました。川治小は、十日町地区交通安全協会自転車指導員の指導を仰ぎ、市交通指導隊員の協力を得て5月から練習に励んできました。また、個人の部では吉田唯真さん（6年）が3位に入賞しました。

新十日町市体育協会発足

6月22日(水)、クロス10で十日町市体育協会発足記念式典が開催されました。旧5市町村の体育協会が合併し、新たに十日町市体育協会として発足したものです。加盟84団体、会員約5万人となった新体育協会の会長には、十日町支部長の西方勝一郎氏が選出されました。西方会長は「未来のオリンピック選手をこの地から輩出することを目指し、活力ある体育協会の原動力になるようジュニアの育成に力を入れ、2009年の冬季国体成功に向けて体育協会あげて協力、サポートしていきたい」とあいさつ。その後、各支部から選出された副会長、理事長・副理事長があいさつを行いました。



【カエルの王国】日本と外国の

「森の学校」キヨロロ
カエル展
クワガタ・カブトムシ展

☎757-3100

子ども会活動などにもご利用ください。●日時 8月21日(日)午後5時(十日町駅集合)〜9時30分●行き先 県立子ども自然王国(柏崎市高柳町)●定員 80人●参加費 700円(運賃、弁当代、保険料)●申込み・問合せ 8月10日(水)までに、ほくほく線沿線地域振興連絡協議会事務局(観光交流課内)☎757-3100

ほくほく線で行く
星空☆観覧会
in こども自然王国GUIDE
催し

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

おり姫とひこ星の愛のストリート

恒例となった駅通りの七夕まつりが、新市誕生記念・震災復興祈願と銘打って開催されました。通りには、大型で色鮮やかな七夕飾りが並べられたほか、アーケードの中には市内の保育園児の願いが書かれた短冊が飾られ、通る人たちの目を楽しませていました。

7月1日(金)・2日(土)の両日夜は歩行者天国となりました。金曜日はあいにくの雨模様となったものの、土曜日は天気にも恵まれ、5,000人を越す人たちが輪投げや金魚すくいなどでまつりを楽しみました。また、昨年に続き、今年も林剛人丸さんをはじめ大地の芸術祭の作家9組が参加し、花を添えていました。中でも似顔絵コーナーは子ども連れに大人気で、長蛇の列ができていました。

10周年!あてま新喜劇
6月24日(金)・25日(土)、あてま新喜劇フ
ォーラム座の第10回記念公演がベルナテ
イオフォーラムセンターで開催されまし
た。例年、アイリスまつりに合わせて公
演され、今年10年目を迎えたあてま新喜
劇。今回は「理想都物語ふたたび」と題
し、リゾート開発のあるべき姿にさまざ
まな笑いを詰め込みました。24日にはパ
ーソナリティの大倉修吾さんもとび入り
参加し、歌とトークで会場を湧かせまし
た。連日会場を埋めた観客は大いに笑い、
考え、歓声をあげていました。



tokamachi topics

カエルの実物やカエルアートが勢ぞろい!カエルに対するイメージが変わります。

【世界のクワガタ・カブトムシ大集合】世界のクワガタとカブトムシが今年もやってきました。

●日時 7月16日(土)〜9月19日(敬老の日) 午前9時〜午後5時●会場 「森の学校」キヨロロ●入館料 大人500円、高校生以下300円●問合せ 「森の学校」キヨロロ ☎595-8311

キナーレきもの歴史館
紅会「日本刺繍作品展」
〜絹の煌き〜

千葉を拠点に活動している日本刺繍の会、紅会の作品展です。

●日時 7月15日(金)〜8月8日(月) 午前10時〜午後6時(最終日4時まで)●会場 キナーレきもの歴史館●入場料 大人300円、中学生100円、小学生以下無料●問合せ キナーレ ☎752-0117

【短期講座】
日本刺繍講座

●日時 7月17日(日)・18日(月)、8月7日(日) 午前10時30分〜午後3時30分※3回コース●会場 キナーレ1階多目的ホール●参加費 16,000円(講習費)

教材費 ●定員 先着15人
【1日体験講座】
●日時 8月7日(日) 午前10時30分〜午後3時30分●会場 キナーレ1階多目的ホール●参加費 7,000円(講習費、教材費)●定員 先着15人●申込み・問合せ キナーレ ☎752-0117

キナーレ体験工房
草木染め体験

玉ねぎやマリーゴールドを使って絹のバッグに草木染めをします。

●日時 7月28日(木)、8月4日(木)・11日(木)・18日(木) 午後1時30分〜●会場 キナーレ体験工房●定員 各回先着10人●参加費 1,000円(バッグ代含む)●申込み・問合せ キナーレ ☎752-0117

金融相談会

国民生活金融公庫、丸経資金市・県制度融資など、夏期決済資金や災害関連貸付の相談を受け付けます。

●日時 7月19日(火) 午前10時〜午後6時●会場 クロス10●持参するもの 過去の2期分の決算書・申告書、直近の試算表、印鑑●申込み・問合せ 前日までに、十日町商工会議所 ☎757-5111

平成17年度
博物館講座

地域をつなぐ物語Ⅱ

—郷土の歴史と文化を訪ねて—

広域合併によって誕生した新十日町市。
新市域となる各地域の文化遺産を知り、
新市の市民としての自覚をはぐくみます。

- 会場=博物館
- 受講料=無料
- 講義時間=1・2回午後1時30分〜3時30分
3・4回午後1時30分〜4時30分
- 申込み=7月20日(水)までに、博物館に申込書を提出
- 問合せ=博物館 ☎757-5531

	期 日	講 師	タイトル・内容
4 回 シ リ ー ズ	1 回目	井 上 信 夫 先生 (十日町市文化財保護審議委員)	新市域の自然と景観 〜このすばらしき大地〜
	2 回目	丸 山 克 巳 先生 (十日町市文化財保護審議委員)	新市域の街道と山城 〜古い歴史を刻む大地〜
	3 回目	星 名 寔 先生 (十日町市文化財保護審議委員)	川西・中里の文化財 〜現地見学〜
	4 回目	鈴 木 栄 太 郎 先生 (十日町市文化財保護審議委員)	松代・松之山の文化財 〜現地見学〜



手ぬぐい何に使う?
合併記念の手ぬぐいが全世帯に配られました。「今どき手ぬぐい?」と思われる人も多いと思います。
手ぬぐいは、昔ながらのかぶり物やふきんとしての機能性の高さが再評価されているほか、のれん、小物用敷物、タペストリー、きものの半襟、袋ものの素材などさまざまな用途があつて、最近では静かなブームです。この機会に新しい使い方、試してみませんか。
書は、前十日町市書道協会会長で県展無鑑査の岡村松烟(喜市)さん(本町7-1)から揮毫していただいたものです。

ホームページが
新しく
なりました

新市誕生以来、市のホームページは暫定版を公開してきましたが、6月末新しいホームページが完成しました。ぜひご覧ください。

<http://www.city.tokamachi.niigata.jp/>

特徴として次のことが挙げられます。

- ①市民サービスの視点から、カテゴリごと(くらしのサービスなど)の検索を中心にまとめました。
- ②トップページから3クリックで目的のページに到達できることを基本としています。
- ③統一感のあるページスタイルにしました。
- ④検索スピードを上げるために1ページ当たりの容量を抑えました。
- ⑤全庁(支所・出先機関含む)の職員がかかわって作成しました。(職員の手作りです)

問合せ=総務課広報広聴係 ☎757-3111 (内線213)

接客接遇講習会

接客接遇の向上を目指した講習会です。●日時 7月19日(火)午後7時～9時●会場 クロス10●受講料 500円●定員 100人●持参するもの 筆記用具●申込み・問合せ 十日町商工会議所 ☎757-111

ナカゴグリーンパーク 第1回十日町市長杯 パターゴルフ大会

越後三山を眺めながらパターゴルフを楽しみませんか。●日時 7月23日(土)午前7時15分～●会場 1ナカゴグリーンパーク●定員 100人●参加費 2,000円(プレー代、軽食)●申込み・問合せ 7月18日(月)までに、参加費を添えて申込書をサンパレスナカゴ(ナカゴグリーンパーク内 ☎768-4419)に提出

駅長さんといっしょに ほくほく線 駅・施設見学の旅

夏休みの自由研究や体験学習にご利用ください。●日時 8月5日(金)午前9時15分(十日町駅集合)～午後4時ころ(まつ

だい駅解散)●行程 十日町駅(特急はくたか同時発車見学)～六日町駅(検修庫・洗車機見学)～ゆめぞら号乗車～大池い

こいの森駅(3万本のひまわり畑見学)～まつだい駅(まつだいい農舞台見学後、解散)●定員 100人●参加費 大人590円、子ども450円(障害保険料含む)●その他 昼食持参●申込み・問合せ 8月2日(火)までに、北越急行(株)営業開発室 ☎750-1251

養護学校ってどんなところ？ 小出養護学校見学会

養護学校の子どもたちは、どんな所でどんな学習をしているのだろうか？養護学校のことをより多くの人から知ってもらいための学校見学会です。障害を有しながらも社会参加や自立を目指して明るく元気に学習する子どもたちに会ってみませんか。●日時 7月16日(土)午前9時20分～11時20分●会場 県立小出養護学校(魚沼市)●問合せ 県立小出養護学校 ☎025-792-5412

救急救助・心肺蘇生法講習会

救助から心肺蘇生までを実技

特別養護老人ホーム あかね園 一般公開

小規模生活単位型特養4ユニット44床と特殊浴槽など増築部分を一般公開します。入所相談や介護相談にも応じます。●日時 7月23日(土)・24日(日)午前8時30分～午後4時●会場 あかね園(高原田)●問合せ 特別養護老人ホームあかね園 ☎768-4565

16ミリ映写機操作講習会

16ミリ映画の有効な利用法や16ミリ映写機の操作手順などを実技を交えて学びます。●日時 7月23日(土)午前9時～正午●会場 情報館●定員 12人●参加費 無料●講師 関谷郷志氏●申込み・問合せ 視聴覚ライブラリー(情報館内 ☎757-0493)

震災復興支援交流会 ハクビ京都きもの学院 きもの着付けショー

伝統文化であるきものの普及拡大や伝承者育成を国内外で展開しているハクビ京都きもの学院の十二単じふにひとへの着装ショーや地元モデルを使ったきもの着付けショーです。●日時 7月23日(土)

を交えて学びます。●日時 7月18日(海の日)午後2時～4時●会場 十日町体力づくりス

イミングスクール●参加費 300円●定員 先着30人●講師 佐藤敏夫氏(日本赤十字社救急法指導員)●申込み・問合せ 十日町体力づくりスイミングスクール ☎758-3343

(出)呆け老人をかかえる家族の会 新潟県支部妻有地区の集い

毎日の介護に一工夫、ヒントが見つかります。●日時 7月19日(火)午後1時～3時●会場 川西福祉センター●問合せ 平野登美枝 ☎768-2908

十日町おだまき山の会 創立25周年記念 第32回市民登山

富士山に次ぐ日本第2位的高峰、高山植物の宝庫でもある北岳(3,193m)に登ります。●期日 7月23日(土)・24日(日)※北岳山荘に一泊●参加費 25,000円(高校生以下20,000円)●定員 先着35人●申込み 7月15日(金)までに、申込書を中央公民館に提出●問合せ おだまき山の会・宮沢健二 ☎758-2965

午前11時～正午(第1部)、午後3時30分～4時30分(第2部)●会場 クロス10●入場料 無料●問合せ クロス10 ☎757-2323

星と森の詩美術館 第8回オカリナコンサート

十日町出身のオカリナ奏者・五十嵐正子さんとその音楽仲間によるブナ林の中のコンサートです。夏の日の夕暮れにお出かけください。●日時 7月23日(土)午後4時●会場 星と森の詩美術館●出演 五十嵐正子さん(オカリナ)、二村希一さん(ピアノ)、江川功さん(歌とギター)●入場料 500円(美術館入館料含む)、中学生以下無料(美術館入館料別)●申込み・問合せ 星と森の詩美術館 ☎752-7202

劇団御の字 第14回公演 HEAVEN'S DOOR

劇団「御の字」による芝居の公演です。今回の作品は、常日ごろ忘れがちな、人が人を感じる気持ちや自分にとって何が一番大切なかを教えてくれる物語。たまには芝居を見にでかけませんか。●日時 7月23日(土)午後7時30分(開場7時)～24日(日)

市民の夏休み 一日観光資源めぐり

広大な新十日町市は観光資源も豊富。この観光資源を市民の皆さんに知ってもらうため、一日観光資源めぐりを開催します。ぜひご参加ください。※参加費には入館料・入浴料・昼食代を含みます

＜十日町・川西出発コース＞ ●期日 7月28日(木) ●行程 キナーレ発(午前8時30分)～川西総合体育館～伊沢和紙伝習施設～まつだい駅周辺アート散策～松代城～まつだいい農舞台(昼食)～美人林～清津峡～ゆくら妻有(入浴)～キナーレ～川西総合体育館着(午後5時) ●参加費 高校生以上2,500円、中学生2,050円、小学生1,850円

＜十日町・中里出発コース＞ ●期日 7月29日(金) ●行程 キナーレ発(午前9時)～中里総合センター～ミオンなかさと周辺散策～ドーム中里き☆ら・ら(プラネタリウム)～大棟山美術博物館～「森の学

校」キョロロ(昼食)～峠の棚田～雲海(入浴)～キナーレ～中里総合センター着(午後5時) ●参加費 大人2,700円、中学・高校生2,200円、小学生1,900円

＜松代・松之山出発コース＞ ●期日 8月5日(金) ●行程 松之山診療所発(午前8時20分)～まつだい駅～星と森の詩美術館～ナカゴグリーンパーク～ベルナティオ(昼食)～おとぎの国美術館～神宮寺～キナーレ(入浴)～まつだい駅～松之山診療所着(午後5時) ●参加費 高校生以上2,500円、中学生2,000円、小学生1,800円

定員 各コースとも先着50人 ※10人に達しないコースは中止します 申込み締切り 7月20日(水) 申込み・問合せ 観光交流課企画観光係 ☎757-3100

GUIDE 募集

(福)妻有福祉会職員募集

10月1日付け採用の作業指導員1人を募集します。●応募資格 ①17年3月31日現在満20歳以上で高等学校を卒業し、障害者福祉または老人福祉に勤務経験のある人 ②自動車普通運転免許を有し、市内または津南町在住で通勤可能な人 ③給与など 妻有福祉会給与規程による ●勤務場所 妻有福祉会の精神保健福祉施設 ●試験期日 一次・8月21日(日)(8月下旬合格発表) ●試験内容 一次…一般教養・小論文、二次…面接 ●申込み・問合せ 7月29日(金)(当日消印有効)までに、申込み書類(申込先に配置)を養護老人ホーム妻有荘(〒949-8525 幸町 ☎758-2050)に提出(受付は土・日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時)

(福)松代福祉会職員募集

8月1日付け採用の介護職員(夜勤あり)若干名を募集します。●応募資格 自動車普通運転免許を有する昭和35年4月2

日 60年4月1日生まれの人※
ヘルパー3級以上の人優先●**試験期日** 書類選考の結果、申込者に通知●**試験内容** 作文・面接●**申込み・問合せ** 7月25日(用)(必着)までに、履歴書を特別養護老人ホームほくほくの里(〒942-1527 太平664-4 597-2020)に提出

新中等教育学校の
学校名募集

県教育委員会では、来年度津南町に開校を予定している中等教育学校の学校名を募集しています。中等教育学校は、中学生と高校生にあたる年代の子どもに6年間の一貫教育を行う学校です。中高一貫教育校としては、県内で5校目になります。●**申込み・問合せ** 7月20日(水)までに、はがきなどに学校名と推薦理由を記入して県立中等教育学校開設準備室(〒949-8201 津南町大字下船渡戊298-1、県立津南高校内 ☎765-2062)

JCまつり2005
フリーマーケット出店者募集

JCまつりのフリーマーケット出店者を募集します。まつりのテーマは、「がんばろう十日

町!笑顔で繋ごう未来の大人達へ」。会場には夏の雪遊び場ができ、自衛隊の特殊車輛が展示され、夜には花火も上がります。●**期日** 7月30日(土)午前11時〜午後9時●**会場** 信濃川水辺の楽校つまりつ子広場●**申込み・問合せ** 十日町青年会議所(十日町商工会議所内 ☎757-5111)

食のいがた学生料理
コンクール作品募集

おいしくて手軽なごはんに合うおかずを募集します。●**応募資格** 県内在住の高校生・専門学校生・大学生の3人グループ●**募集作品** ①主菜(豚肉使用)と副菜②食材はすべて県産農林水産物を使い、分量は4人分、経費は2,000円以内③下ごしらえを含めて60分以内で調理できるもの●**審査** ①書類審査(10点選考)②実演審査(10点の応募者が実演)●**表彰** 最優秀賞・優秀賞・アイデア賞各1点※各賞とも賞品は新潟産コシヒカリ●**申込み・問合せ** 7月22日(金)までに、提案書(申込先に配置)と完成品の写真を県農林水産部食品・流通課流通推進係(〒950-8570 ☎025-280-5304)

17年度海上保安学校・
海上保安大学校学生募集

●**受付期間** ①海上保安学校7月19日(火)〜8月2日(火)、②海上保安大学校8月25日(木)〜9月6日(火)●**採用人数** ①船舶運行システム課程50人・情報システム課程20人・海洋科学課程5人・航空課程10人②45人●**試験期日** ①9月25日(日)②10月29日(土)・30日(日)●**身分・給与** 入校(18年4月)と同時に国家公務員となり、在学中は月額約14万円を支給●**申込み・問合せ** 第九管区海上保安本部総務部人事課(☎025-244-4151)

エコファミリー募集

環境省では、環境に優しい行動に取り組む家庭(エコファミリー)を募集しています。家庭の代表者を「我が家の環境大臣」として登録すると、①我が家のエコ日記によるエコ度チェックができる②エコライフに関するたくさん情報が見られる③全国のエコファミリーとの交流ができる、など楽しみながら環境に優しい暮らしを実践することができます。登録はホームページ(http://www.ecc-family.jp)でできます。

合併記念イベントに補助金を交付します

十日町市では、新市の誕生を記念して、市民の皆さんが取り組むイベントなどの開催経費の一部を助成します。ぜひこの補助金を活用して、新市全体の交流が進むような楽しいイベントを開催してください。

補助対象

十日町市民または十日町市内の事業所で組織される団体 ※個人は対象外

補助金額

上限5万円 ※1,000円未満切り捨て

応募方法

新市の誕生を市民がともに喜び合える事業や市民の交流が深まる契機となる事業で、次の条件をすべて満たした事業

- ①イベント開催にあたり、市民だれでも参加できるように広く広報すること
- ②イベント開催を告知するチラシやポスターに「新市誕生記念」「合併記念」など新市の誕生を祝う言葉を表すこと
- ③18年3月31日までに完了する事業であること
- ④総事業費が1万円以上であること
- ⑤公序良俗に反しない事業であること

その他

- ・当該補助金の活用は、1団体1回限りとします
- ・補助金を活用したい団体は、「新十日町市誕生記念事業補助金交付要綱」に従って申請手続きをとってください
- ・4月1日以降、①〜⑤の条件を満たしてすでに事業を実施した場合は相談してください

申込み・問合せ 総合政策課行革協働係 ☎757-3111 (内線232) または各支所地域振興課

放送大学
10月入学生募集

テレビ・ラジオを利用して授業を行う通信制大学(大学院)です。●**募集学生** ①教養学部・全科生、選科生、科目生②大学院・修士選科生、修士科目生●**募集期間** 8月31日(水)まで●**資料請求・問合せ** 放送大学新潟学習センター(☎025-228-2651)



防犯灯を現物支給します

町内単位で申込んでください。●**申込み・問合せ** 8月1日(月)までに、市民生活課防災安全係(内線152)

毎月勤労統計調査
特別調査にご協力を

厚生労働省では、7月末現在で常用労働者を1〜4人雇用する事業所を対象に、毎月勤労統計特別調査を行います。この調査は、賃金や労働時間、労働者の動向を都道府県別に明らかにすることを目的とし、調査結果は統計を作るためのみに使用

します。7月下旬から8月末まで調査員がうかがいますので、ご協力をお願いします。●**調査対象地域** 十日町市島・高田町3西●**問合せ** 県統計課(☎025-285-5511)

被災者のための
無料法律相談

●**相談日時** 毎週火曜 午前10時〜正午●**申込み・問合せ** 震災復興をめざす中越ひまわり基金法律事務所(☎0258-392611)

設備貸与制度の利率が
引き下げられました

(財)にいがた産業創造機構の設備貸与制度が改正され、利率が引き下げられました。●**改正後利率** ①割賦損料(利率) 年2・4%(改正前2・6%)、月額リース料率(7年リース) 月額1・387%(改正前1・398%)●**問合せ** (財)にいがた産業創造機構(☎025-246-0052)

信濃川の増水に注意!

JR信濃川発電所では、河川水難事故防止のため、宮中取水ダムから小千谷市千谷島までの信濃川沿岸にダム放流警報用サ

寄付ありがとう

6月25日届出分まで(敬称略)

- 情報館へ** 山田郁子(下条栄町) 丸山セイ(稲葉彦坂大三郎(中里下山) 水落勝(岩野) 庭野勇吉(高田町3西) 阿部昌義(寿町2・3) 山崎巖(高田町6) 原田千佳子(千代田町) 高橋一郎(城之古1) 金井建一(上越市) 鈴木陽之助(横浜市) 大平栄一郎(富士宮市)
- 博物館へ** 高木清一(高田町2) 斎木文夫(美雪町) 大久保健(新座4) 大久保徳子(新座4) 丸山良一(吉田山谷)

とが正しいかどうかを審査します。秘密は固く守られ、費用は一切かかりません。気軽に相談してください。●**問合せ** 長岡検査審査会事務局(☎0258-35-2141) または高田検査審査会事務局(☎025-524-5160)

「ダメ。ゼッタイ。」は
薬物乱用防止の合言葉

薬物乱用防止「ダメ。ゼッタイ。」普及運動が7月19日(火)まで実施されています。若者たちを中心に世界中で急増している麻薬や覚せい剤の乱用。薬物は、乱用者の心や体をむしばむばかりでなく、家庭の崩壊や悲惨な事件の原因になっています。社会が一丸となって薬物乱用の撲滅を目指しましょう。●**問合せ** 健康支援課地域医療係(内線127)

あじいだわ



(優)

▼新市誕生以来3か月。当初、市報づくりはまさに手探り状態でしたが、少しずつベースをつかみ、今号からリニューアルとなりました。わかりやすいところでは愛称です。手にした瞬間、パッと目に入ったことと思います。これからは、市報の新たな「顔」として可愛がってください。また、定番コーナーもようやくスタートしました。10日・25日各号のさまざまなコーナーに市民の皆さんから登場いただくようになっていきます。ほかに、多くの箇所を手を加え、より見やすく、より親しみやすくしました。ぜひ皆さんの感想を聞かせてください。その際は、この編集後記のように「あちこたね」と言ってもらえますように。



(玉)



ばげがにの化石さがし



本山哲広さん (1年)

300年前にブラックホールに落ちたばげがにの化石をさがしに出かけたよ。ほくが宇宙船にのって宇宙の魚をつっているんだ。



お花の国で
いっしょに遊ぼう



南雲小夜花さん (2年)

きれいなお花が咲くように妖精がお水をまいてくれたの。たくさんの色を使って大変だったけど、妖精がまいたお水はうまくかけたよ。



竹の子とったよ



竹内隆盛さん (3年)

春の自然体験学習で竹の子とりに行ったよ。ほくと友だちでいっぱいとったんだ。竹の子と人間がじゃうずにかけたよ。



竹内孝晃さん (4年)

春の自然体験学習で大きくて太い竹の子を見つけ、一生懸命採りました。曲げた足は大変だったけど、手の先はうまくかけました。

この太い竹の子
とれないな

ジュニア芸術祭

1

浦田小学校



カラフル船



村山翔太さん (5年)

いろんな色の針金で船を作りました。骨組みの黒い針金は固くて難しかったです。ポイントは金の針金。青の救命ボートも工夫しました。



無名異焼きの湯のみ



江口沙央里さん (6年)

5月に佐渡へ修学旅行に行ったときにろくろを使って作りました。粘土が柔らかくて緊張したけど、きれいな形にできました。